

年頭所感 『住んで良し、働いて良し、訪れて良し』

# 生涯を完結でききる空の港まち成田へ

新年あけましておめでとーうございます

市民の皆様には2009年の輝かしい新春を健やかに迎えのことうお喜びを申し上げます。

昨年は、第29回オリンピック競技大会が中国・北京で開催され、全世界の204の国と地域から集ったアスリートが最高のパフォーマンスを發揮し、私たちに夢と感動を与えてくれました。

本市におきましても、成田山新勝寺開基1070年、そして成田国際空港開港30周年の記念すべき節目の年を祝い、また、西中学校陸上競技部女子4×100mリレーチームの全日本中学校陸上競技選手権大会2年連続優勝という大変思い出深い1年となりました。一方、経済面では、アメリカのサブプライム・ローン問題の影響が世界経済へと拡散し、私たちの日常生活にまで暗い影を落とし始

めております。現在、国はさまざまな追加経済対策を実施し、この危機に立ち向かおうとしておりますが、今こそ、市民が安心して暮らせるよう最大限の努力をしなければならぬと考えております。

早いもので、市長就任から2年が経過いたします。この間、「まちづくり茶論」や地域の行事などで市民の皆様と直接対話させていただきながら、生きた声を市政に反映できるよう努めてまいりました。

平成20年度は、小学生医療費助成、成田市駅前番所の開設、市役所窓口の休日開庁といった新たなサービスを実現することができました。これも市民の皆様のご貴重なご提言の賜物と、心より感謝申し上げます。

また、昨年暮れには、日本経済新聞社が発表した全国市区の「行



成田市長 小泉 一成



NAA提供

年間3,500万人もの人が利用する成田国際空港

政サービス調査「ランキング」で本市が全国32位に入りました。前回の94位からベスト50位内に入ったことは、市民目線で教育や子育て施策の充実に努めてきた成果であり、市民に開かれた市政や市民サービスの向上を目指していく上で励みになるものです。

成田国際空港は、2009年度中の2、500m平行滑走路の供用開始に向け順調に工事が進められており、成田新高速鉄道についても2010年春の開業を目指し

て急ピッチで整備が進められております。しかし、羽田空港の国際化論、成田国際空港会社の株式市場など、成田国際空港を取り巻く情勢は、刻々と変化しております。そのような中、空港周辺9市町により発足した「成田国際空港都市づくり推進会議」では、成田国際

## “温故創新”の気概をもって

昨年は成田山新勝寺開基1070年記念の諸行事をはじめ、さまざまな機会を通じて多くのお客様が成田を訪れ、街中が活

気にあふれました。やはり観光は、地域経済に刺激を与え、地域の未来を切り開くものであります。

本年はさらなるホスピタリティの充実を目指し、私自らがトップセールスマンとなって、「観光のまち成田」の魅力を全世界に発信してまいります。

商工業の振興につきましては、「世界に一番近いまち」として、大栄物流団地「成田新産業パーク」への企業誘致を進めてまいりました結果、ヤマサ醤油株式会社の進出が決まり、本年中には、建築工事が始まることとなりました。企業進出が就業機会の拡大にもつながることから、引き続き、ほかの区

空港の国際拠点空港としてのポテンシャルを最大限に生かした地域づくりのため、「成田国際空港都市づくりプラン」の策定を進めており、地域と空港が共生・共栄する魅力ある国際空港都市を目指し、積極的な活動を行ってまいりたいと考えております。

画への企業誘致の推進に取り組みたいと考えております。

また、農業のピーアールと都市と農村の交流を促進するため、昨年、俳優の永島敏行さんに成田市の農業大使をお願いしました。今後も地域の活性化とともに魅力ある農業づくりに取り組んでまいりたいと考えております。

人間の一生は常に学びの連続であります。私も、公民館活動やスポーツ活動を中心とした市民の皆様への飽くなき探究心と旺盛な学習意欲には常に敬服いたしているところでございますが、さらなる生涯学習・スポーツの活性化を目指して、市民と行政が一体となって成田にふさわしい生涯学習の推進に努めてまいります。

また、学校教育についてであります。総務省統計局「統計で見

る市区町村のすがた2008」による首都圏90区市の公立小中学校の教員一人当たりの児童・生徒数ベスト10では、成田市が小学校では1位、中学校では2位に位置付けられており、児童生徒一人一人に目が行き届く教育環境の充実に努めることができたと考えております。特に、英語教育については、国際都市成田の特色を生かし、児童生徒のコミュニケーション能力を育むため、市内全小中学校に外国人英語講師を配置し、実践的な英語教育の充実に努めてまいりました。木を育てるのは10年、人を育てるのは100年といわれるように、教育成果を推し量るには長い時間が必要ですので、さらなる成田市の教育全般の充実に努めてまいりたいと思います。

新年に臨み、私は「温故知新」から、古いものを大事に研究しながら新しいものを創っていくという「温故創新」の気概をもって、本年も「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」の生涯を完結できる空港のまち成田の実現のため、市民の皆様とともに一所懸命に取り組んでいく所存であります。皆様への温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。